

| | |
|--------------|---|
| 科目名 | DX時代の情報技術者のライフデザイン |
| 担当講師 | 山口 理栄、居駒 幹夫 |
| 分類 | 選択 |
| 授業時間数（時間） | 15.0 |
| 授業形態 | オンラインまたは対面 |
| 授業の概要 | 受講者が情報システムアーキテクトとして今後の生き方・働き方を自分でデザインできるようになることを目標とする。前半では長い生涯における多様なライフイベントを前提として、キャリアと学びをどのように継続していくべきかを考える。後半では、デジタルトランスフォーメーション（DX）時代における情報技術者の位置づけや、今後の技術革新や時代の変化について学ぶ。 |
| 特色とメリット | 他の科目では情報システムアーキテクトとして何をするか、という部分にフォーカスしているのに対し、本講座では情報システムアーキテクトである自分という人間に注目する。受講生同士での生き方・考え方の共有を通し、広い視点で自分自身を見直すことができる。 |
| 学習目標 | 本講義を通して受講者一人ひとりが、自分自身にとって最適な情報技術者としてのキャリアデザインを作ることができるようになることを目標とする。 |
| 内容 | <p><前半></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本社会におけるこれからの働き方 <ul style="list-style-type: none"> －現代日本における労働者の働き方を、過去からの経緯を含めて把握する。 ・ワーク・ライフバランス <ul style="list-style-type: none"> －仕事と、自分のプライベートな生活・家族のケアとの両立に関する考え方を学ぶ。 ・ダイバーシティ&インクルージョン <ul style="list-style-type: none"> －ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン、アンコンシャス・バイアスを学ぶ。 ・リーダーシップ <ul style="list-style-type: none"> －組織の中で責任のある立場になるときに必要となる、リーダーシップの種類や、自分らしいリーダーシップについて学ぶ。 ・自分らしいキャリアとは <ul style="list-style-type: none"> －人生100年時代における自分らしいキャリア／生き方について考えをまとめる。 <p><後半></p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルトランスフォーメーション(DX)とは何？いろいろなDXの意味。DX時代に求められる人材像。 ・情報技術者の人材類型 <ul style="list-style-type: none"> －情報技術者の職種解説・動向 ・情報技術者のキャリアパス <ul style="list-style-type: none"> －技術の革新が速い情報技術の分野においてどのようなキャリアを築くかをワークショップを交えて学ぶ。 |
| 受講の前提条件 | なし |
| 事前学習 | 「バケツリスト」を作る |
| 事後学習 | なし |
| 参考文献・オンライン科目 | なし |